

情報システム運用強靱化推進業務に係る
一般競争入札参加資格認定要領

令和6年7月8日制定

(趣旨)

第1条 情報システム運用強靱化推進業務（以下「本件業務」という。）に係る一般競争入札の参加資格の審査等に関する要綱（以下「審査要綱」という。）第4条の規定による認定については、この要領の定めるところによる。

(参加資格の認定)

第2条 本件業務に係る一般競争入札参加資格の認定は、審査要綱第4条各号について、次条に定める資格審査の基準により審査し、すべて適合することをもって行う。

(資格審査の基準)

第3条 資格審査の基準は、審査項目ごとにそれぞれ次の表に定める事項とする。

| 審査項目 | 審査基準 | 備考 |
|---|--|----|
| 府税、消費税及び地方消費税の滞納の有無 | 府税、消費税及び地方消費税を滞納していないこと。 | |
| 2営業年度以上の営業実績の有無 | 審査要綱第4条第2号に定める審査基準日において、直前の2営業年度以上の営業実績を有していること。 | |
| 審査要綱第5条に定める申請書及び同第6条に定める添付書類における虚偽の事実の記載 | 虚偽の事実の記載のないこと。 | |
| 情報セキュリティマネジメントシステム(ISMS)、品質マネジメントシステム(ISO9001)又はプライバシーマークの、いずれかの認証の有無 | 情報セキュリティマネジメントシステム(ISMS)、品質マネジメントシステム(ISO9001)又はプライバシーマークの、いずれかの認証を取得していること。 | |
| 暴力団員等に該当しないことの確認 | 該当しないことを確認する書類が提出されていること。 | |
| 公共の安全及び福祉を脅かすおそれのある団体等に該当しないことの確認 | | |
| 京都府の情報システムに係る1件当たり契約金額2,000万円以上の京都府との直接契約実績を有する者で、府が発注する本件業務を確実に履行することができることと認められることの確認 | 確実に履行した業務実績を有していること。 | |

| | | |
|--|-----------------------------|--|
| <p>平成 26 年 4 月 1 日以降に、国、地方公共団体、特殊法人、認可法人、独立行政法人、国立大学法人、地方公社、地方独立行政法人又は公立大学法人において、物理サーバ 4 台以上で構成されるサーバ基盤 (IaaS を除く) に係る設計・構築及び運用保守業務を 2 件以上請け負った実績の確認</p> | <p>確実に履行した業務実績を有していること。</p> | |
|--|-----------------------------|--|

(参加資格の認定資料)

第 4 条 参加資格の認定に必要な資料は、審査要綱第 6 条各号に定める添付資料とする。

(参加資格の認定の有効期間)

第 5 条 参加資格の認定の有効期間は、審査要綱第 10 条に定める期間とする。

附 則

この要領は、令和 6 年 7 月 8 日から施行する。